

家森先生からのプレゼント

治療的介入が必要な赤ちゃん
発達症児の気になる症状

治療的介入が必要な赤ちゃん：発達症児の気になる症状

姿勢運動に関するもの（乳児期後半以後）

* **逆転・飛越し・非対称**（寝返り左右で1ヶ月以上違う）

（寝返りを一方しかしていないのに、お座り・腹這い・四つ這いなどしている）

* 一方のみコロコロ寝返り、一方のみピボット。

* 左右差のある腹這い、あるいは変形腹這いが**1ヶ月以上続いている**（非対称な腹這いをする・下肢は動かさず両肘だけで這う・左右の頭をいちいち床につけながら這う）。

* おかしな這い方（背這いする・座ったままぐるぐる回ったり、いざり這いする・一方また片方の手を手拳にしたまま四つ這いする・片方は膝、他方は足で這う）が**1ヶ月以上続いている**。

* お座りしても両手遊びできない（円背。片手または両手で支えている）

* いつも同じ手を口に入れている（3ヶ月くらいから利き手が決まっていた）

* 抱いているといつも一方ばかり向く。乳母車の上でいつでも一方に傾く。

* 抱っこひもの中で反り返る。

* 四つ這いや座位が出来る前につかまり立ちする。

* 立ち上がりでなく、つかまり立ちから歩き出す。 * 四つ這いせずに歩き出す。

* 9～10ヶ月に歩き出す（ADHDが多い）。

治療的介入が必要な赤ちゃん：発達症児の気になる症状

姿勢運動に関するもの（幼児期前半）

- * 四つ這いや伝い歩きは1歳ころに出来ているのに中々歩き出せない。
（片方の寝返りをしていない。つかまり立ちが片方のみ）
- * 歩き始めの歩行（両手を持ち上げて両足を横に拡げて歩く）の期間が長い（外反扁平足で足底板が必要）。
- * 急ぐとき踵を浮かせて、爪先立ちで歩く（ADHDが多い）。
- * 歩幅に左右差があり、まっすぐ歩けない。
- * 転んでも手が出ないので顔や頭をぶつけやすい。
- * 自分の足に躓いてこける。
- * 生傷が絶えない
- * O脚傾向・内反歩行。
- * 椅子に座らせてもしっかり座れず、立ち上がりやすい。
- * 疲れやすく転びやすい。
- * 2歳に近くなっても階段昇りで、いつも片方の足を前に出して2足1段。
- * 2歳になってもジャンプができない。
- * 右利き？左利き？

治療的介入が必要な赤ちゃん：発達症児の気になる症状

愛着形成に関するものなど

- * 人よりも玩具に興味を持ち、**視線が合いにくい。**
- * 抱かなくても、ひとりで勝手に寝てしまったり、ひとり遊びするので手がかからない。
- * お母さんがおいでと手を出しても手を出して抱かれに行かない。
- * 一度泣くと抱いても泣き止めず立ち直りが遅い。
- * 這えるようになってからも、泣いたときお母さんの方へ行かず、その場で突っ伏したまま泣いている。頭突きをする。頭ひっかく。指嘗めて我慢する。
- * お母さんの方へ行っても膝で止まるか、膝に立ち上がり、顔がお母さんの胸に触れることを嫌がる（感覚防衛？）。
- * いつもお母さんの膝に座るか、背中から抱きつく。抱かれてもオッパイに吸い付くか、母の髪の毛やオッパイに触れて落ち着こうとする。または指しゃぶりを放せない。
- * 乳児期～1歳半ころ、確認・要求の指差しはあっても**共感の指差しは遅れる。**
- * 6～7ヶ月になっても**人見知りしないし、まねもしない。**
- * 8～9ヶ月になっても**後追いしない。**
- * 日中何度も母乳を吸うためお腹が空かず離乳食が進まない。
- * 夜何度も起きて母乳を要求しお母さんを困らせる。
- * 歩き出して転んでも泣かない（痛みを感じない・助けを求めない）

治療的介入が必要な赤ちゃん：発達症児の気になる症状

感覚過敏やこだわり・その他に関するもの

- * 音に敏感（急な音で泣き出す・かすかな音に気付く）
- * 味覚過敏（離乳食が進みにくい）
- * なかなか食べない
- * 苛立って食べ物や玩具を投げる。
- * 極端な好き嫌いがある（麺しか食べない）。
- * 興奮すると大きすぎる声（奇声）を出す。
- * 怒られると余計おかしくなる。
- * 手を浴えてさせようとするのを嫌がる。
- * 要求が通らないと自分の手を噛む。
- * 午睡はお母さんにおんぶしてもらわないと寝ない。
- * お母さんに立ち上がって抱くよう要求し、座ると怒る。
- * 四つ這い・座位ができるころから多動や注意転導が目立ち出す。

コミュニケーション能力

- * 視線が合いにくい。
- * あやしても笑わない。
- * 指差ししない。
- * マネしない。
- * 喃語や言葉の発達の遅れ
口唇音マ・バ（－）
舌音ダ・チャ・ナ（－）
- * 一度出た言葉が消えた。

睡眠障害など

- * いつも不機嫌でよく泣く。
夜泣きする。
- * 風邪ひきやすいく治りにくいアレルギー性鼻炎や喘息様気管支炎
- * 母乳を何度も飲ませている
食欲が湧かない。食べる喋る機能が育たない

1y過ぎでもよくある症例

◆いざい這いの児

多くの場合、上肢での支持が弱く、腹臥位を嫌がったり、寝返りができていないのにお座りから練習している。ずっと抱かれていたり、ラックや椅子の上で過ごす時間が長かった。

→寝返り練習→上肢支持練習（パラシュート練習でも）

◆四つ這いや伝い歩きは1歳ころに出来ているのに

中々歩き出せない。

片方の寝返りをしていない。つかまり立ちが片方のみ。

→寝返り練習→階段這い上りで反対のつかまり立ち

◆**high guard, wide base** の歩行が長い。

体幹弱い。扁平足で足底板が必要→上肢支持練習。